

平成21年6月 全国百貨店売上高概況

平成21年7月21日

I. 概況

1. 売上高総額	5,319億円余
2. 前年同月比	-8.8% (店舗数調整後/16か月連続マイナス)
3. 調査対象百貨店	87社 272店 (平成21年5月対比-2店)
4. 総店舗面積	6,690,234㎡ (前年同月比:-2.0%)
5. 総従業員数	98,315人 (前年同月比:-4.2%)
6. 3か月移動平均値	11-1月 -8.4%、12-2月 -9.8%、1-3月 -11.2%、 2-4月 -12.0%、3-5月 -12.3%、4-6月 -10.8%

[参考] 平成20年6月の売上高増減率は-7.6% (店舗数調整後)

【6月売上の特徴】

16か月連続で前年同月比マイナスとなった。

6月は、厳しい雇用情勢や夏のボーナスの減額傾向など、基調的には個人消費に対するマイナス与件に大きな変化はないものの、政府による景気下げ止まり判断や各種経済対策の効果などから、消費マインドにも若干の明るさが見え始めた。加えて百貨店各社が例年以上に集客施策を強化した結果、売上減少のテンポは緩やかとなり、前月(-12.3%)と比較してマイナス幅は3.5%改善した。売上減少率が一桁に回復したのは5か月ぶりとなる。

具体的な動向としては、引き続き高額品やプロパー商材が不振であったこと、日曜日が前年に比べ1日減であったことなどマイナス要素もあったが、北日本を除いて高温少雨と天候に恵まれたこと、一部サマーセールの前倒しや値頃商材の拡大などを背景として主力の婦人衣料に動きが見られたこと、中元商戦についても早期受注特典の効果から出足好調に推移したことなどプラス要素が重なり、特に中旬以降からは業績回復の兆しが見られた。

【要因】

(1) 天候： 気象庁発表「6月の天候」の特徴は以下のとおり (一部抜粋)

◇ 北日本では曇りや雨の日が多く、日照時間が少なかった。東日本日本海側と西日本では日照時間が多く少雨となった。また、北日本から西日本にかけては高温となり、特に下旬は顕著な高温となった。

(2) 営業日数増減 29.8日 (前年同月比-0.1日)

(3) 土・日・祝日の合計 8日 (" -1日/日曜1日減)

(4) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)

①増加した：12店、②変化なし：15店、③減少した：116店、④不明：45店

(5) 6月歳時記 (中元、父の日) の売上 (同上)

①増加した：37店、②変化なし：41店、③減少した：47店、④不明：63店

(6) 翌月売上見通し (回答店舗数で見る傾向値)

①増加する：2店、②変化なし：36店、③減少する：91店、④不明：59店

全国百貨店 売上高速報 2009年06月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後 ()が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
全 国	531,904,147	100.0	-8.8 (-9.5)
10都市	343,837,267	64.6	-9.4 (-10.1)
札幌	12,944,149	2.4	-7.6 (-10.8)
仙台	6,435,847	1.2	-10.9
東京	133,436,495	25.1	-11.4 (-12.5)
横浜	30,576,352	5.7	-8.5 (-10.4)
名古屋	30,015,999	5.6	-7.7
京都	20,736,339	3.9	-7.5
大阪	69,473,198	13.1	-8.0
神戸	15,278,913	2.9	-7.0
広島	11,979,324	2.3	-7.4
福岡	12,960,651	2.4	-9.6
10都市以外の地区	188,066,880	35.4	-7.8 (-8.4)
北海道	4,352,976	0.8	12.0
東北	10,118,899	1.9	-10.9
関東	92,324,668	17.4	-9.0
中部	14,698,734	2.8	-7.2
近畿	18,242,384	3.4	-6.6
中国	12,799,192	2.4	-7.1 (-5.7)
四国	9,469,418	1.8	-6.6 (-10.2)
九州	26,060,609	4.9	-7.1 (-10.9)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	531,904,147	100.0	-8.8 (-9.5)
紳士服・洋品	38,662,880	7.3	-15.0 (-15.4)
婦人服・洋品	112,359,613	21.1	-9.8 (-10.4)
子供服・洋品	10,476,440	2.0	-8.3 (-8.7)
その他衣料品	14,894,603	2.8	-12.7 (-13.3)
衣 料 品	176,393,536	33.2	-11.1 (-11.7)
身のまわり品	64,854,484	12.2	-11.4 (-12.2)
化粧品	27,115,134	5.1	-7.0 (-7.4)
美術・宝飾・貴金属	26,182,546	4.9	-16.5 (-17.4)
その他雑貨	21,356,906	4.0	-18.8 (-19.1)
雑 貨	74,654,586	14.0	-14.0 (-14.6)
家 具	7,097,496	1.3	-14.1 (-14.4)
家 電	1,946,253	0.4	-5.9 (-6.2)
その他家庭用品	17,112,436	3.2	-8.5 (-9.0)
家 庭 用 品	26,156,185	4.9	-9.9 (-10.3)
生 鮮 食 品	34,920,511	6.6	-1.4 (-2.2)
菓 子	35,878,946	6.7	-2.2 (-3.1)
惣 菜	29,170,134	5.5	-8.4 (-9.1)
その他食料品	60,273,009	11.3	-2.4 (-3.5)
食 料 品	160,242,600	30.1	-3.3 (-4.2)
食 堂 喫 茶	14,750,488	2.8	-7.4 (-8.2)
サ ー ビ ス	5,547,294	1.0	-4.4 (-5.4)
そ の 他	9,304,974	1.7	9.8 (8.3)
商 品 券	24,804,986	4.7	-8.2 (-9.2)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません

Ⅱ. 地区別の動き

- | | | | | | |
|------------------|-------|----------|---|-------------|-------------|
| 1. 10都市売上動向 | -9.4% | (店舗数調整後) | / | 16か月連続マイナス) | |
| 2. 10都市以外の地区売上動向 | -7.8% | (| 〃 | / | 24か月連続マイナス) |

【地区別売上前年比の寄与度とトレンド】

地区	売上前年比	寄与度	トレンド
10都市	-9.4	-6.1	16か月連続マイナス
札幌	-7.6	-0.2	10か月連続マイナス
仙台	-10.9	-0.1	14か月連続マイナス
東京	-11.4	-2.9	16か月連続マイナス
横浜	-8.5	-0.5	11か月連続マイナス
名古屋	-7.7	-0.4	19か月連続マイナス
京都	-7.5	-0.3	10か月連続マイナス
大阪	-8.0	-1.0	16か月連続マイナス
神戸	-7.0	-0.2	15か月連続マイナス
広島	-7.4	-0.2	16か月連続マイナス
福岡	-9.6	-0.2	11か月連続マイナス
10都市以外の地区	-7.8	-2.7	24か月連続マイナス
北海道	12.0	0.1	20か月ぶりプラス*
東北	-10.9	-0.2	15か月連続マイナス*
関東	-9.0	-1.6	24か月連続マイナス
中部	-7.2	-0.2	15か月連続マイナス
近畿	-6.6	-0.2	15か月連続マイナス
中国	-7.1	-0.2	13か月連続マイナス*
四国	-6.6	-0.1	24か月連続マイナス
九州	-7.1	-0.3	22か月連続マイナス*

(注) 北海道、東北、中国、九州については、2006年1月からそれぞれ札幌、仙台、広島、福岡を10都市に移行したため(2005年までは6大都市)、連続性の観点から2007年1月からのトレンドとした。

Ⅲ. 商品別の動き

主要5品目は、5か月連続で全品目がマイナスとなった。しかし、全品目が先月より改善しており、特に婦人服・洋品は5.2ポイントの改善となった。食料品も生鮮食品、菓子、その他食料品の健闘により1.9ポイント改善した。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-8.8	—	16か月連続マイナス
紳士服・洋品	-15.0	-1.2	15か月連続マイナス
婦人服・洋品	-9.8	-2.1	24か月連続マイナス
子供服・洋品	-8.3	-0.2	10か月連続マイナス
その他衣料品	-12.7	-0.4	16か月連続マイナス
衣料品	-11.1	-3.8	24か月連続マイナス
身のまわり品	-11.4	-1.4	22か月連続マイナス
化粧品	-7.0	-0.3	7か月連続マイナス*
美術・宝飾・貴金属	-16.5	-0.9	28か月連続マイナス*
その他雑貨	-18.8	-0.8	19か月連続マイナス*
雑貨	-14.0	-2.1	16か月連続マイナス
家具	-14.1	-0.2	19か月連続マイナス
家電	-5.9	0.0	18か月連続マイナス
その他家庭用品	-8.5	-0.3	16か月連続マイナス
家庭用品	-9.9	-0.5	19か月連続マイナス
生鮮食品	-1.4	-0.1	5か月連続マイナス*
菓子	-2.2	-0.1	5か月連続マイナス*
惣菜	-8.4	-0.5	13か月連続マイナス*
その他食料品	-2.4	-0.3	5か月連続マイナス*
食料品	-3.3	-0.9	5か月連続マイナス
食堂喫茶	-7.4	-0.2	11か月連続マイナス
サービス	-4.4	0.0	3か月連続マイナス
その他	9.8	0.1	10か月連続プラス
商品券	-8.2	-0.4	24か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化したため、2007年1月からのトレンド

全国百貨店 売上高速報 2009年01月～2009年06月

第1表 地区別売上高

※店舗数調整後（ ）が調整前

地 区	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
全 国	3,213,385,487	100.0	-11.0 (-11.2)
10都市	2,055,668,820	64.0	-11.4 (-11.6)
札幌	82,466,309	2.6	-8.7 (-11.4)
仙台	42,133,246	1.3	-13.0
東京	798,173,373	24.8	-11.9 (-11.5)
横浜	175,081,512	5.4	-10.7 (-12.6)
名古屋	186,192,903	5.8	-12.1
京都	125,769,887	3.9	-9.7
大阪	402,601,897	12.5	-11.6
神戸	86,357,735	2.7	-12.3
広島	73,623,725	2.3	-10.1
福岡	83,268,233	2.6	-11.2
10都市以外の地区	1,157,716,667	36.0	-10.2 (-10.4)
北海道	23,468,582	0.7	-4.7
東北	64,359,165	2.0	-12.7
関東	555,644,142	17.3	-10.7
中部	90,989,319	2.8	-10.1
近畿	105,519,113	3.3	-10.1
中国	79,052,563	2.5	-10.0 (-7.8)
四国	60,411,163	1.9	-10.8 (-14.3)
九州	178,272,620	5.5	-8.1 (-9.3)

第2表 商品別売上高

商 品 別	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率(%) ※
総 額	3,213,385,487	100.0	-11.0 (-11.2)
紳士服・洋品	232,725,422	7.2	-15.8 (-16.0)
婦人服・洋品	778,946,186	24.2	-13.9 (-14.1)
子供服・洋品	97,460,253	3.0	-10.5 (-10.8)
その他衣料品	91,698,017	2.9	-12.6 (-12.8)
衣 料 品	1,200,829,878	37.4	-13.9 (-14.1)
身のまわり品	405,004,537	12.6	-14.2 (-14.3)
化粧品	164,085,537	5.1	-6.6 (-6.7)
美術・宝飾・貴金属	140,861,506	4.4	-19.0 (-19.3)
その他雑貨	142,694,921	4.4	-17.7 (-17.6)
雑 貨	447,641,964	13.9	-14.4 (-14.5)
家 具	43,887,746	1.4	-21.6 (-21.5)
家 電	10,519,495	0.3	-14.0 (-14.4)
その他家庭用品	106,843,457	3.3	-10.5 (-10.7)
家 庭 用 品	161,250,698	5.0	-14.0 (-14.2)
生 鮮 食 品	175,505,017	5.5	-3.1 (-3.4)
菓 子	221,150,757	6.9	-3.0 (-3.2)
惣 菜	171,745,028	5.3	-6.9 (-7.1)
その他食料品	243,177,504	7.6	-2.6 (-2.9)
食 料 品	811,578,306	25.3	-3.8 (-4.0)
食 堂 喫 茶	91,012,285	2.8	-8.4 (-8.1)
サ ー ビ ス	35,607,113	1.1	-1.6 (-1.9)
そ の 他	60,460,706	1.9	13.7 (12.6)
商 品 券	104,714,330	3.3	-12.9 (-13.3)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。商品券は総額に含まれません。また、商品券の構成比は、総額に対する比率です。本統計には消費税は含まれておりません。

全国百貨店上半期(1月～6月)売上高

半期	売上高(千円)	対前年増減率(%)
2009(平成21年)上半期	3,213,385,487	※ -11.0(-11.2)
2008(平成20年)上半期	3,617,120,643	-2.8(-2.7)
2007(平成19年)上半期	3,718,504,946	0.6(0.1)
2006(平成18年)上半期	3,714,074,471	-0.3(-0.4)
2005(平成17年)上半期	3,730,634,925	-1.4(-1.9)
2004(平成16年)上半期	3,801,563,776	-2.0(-2.0)
2003(平成15年)上半期	3,878,032,737	-2.8(-2.8)
2002(平成14年)上半期	3,988,301,208	-1.7(-2.2)
2001(平成13年)上半期	4,078,302,038	-0.5(-2.8)
2000(平成12年)上半期	4,194,845,647	-1.2(-1.4)
1999(平成11年)上半期	4,255,538,777	-3.2(-2.0)

※は店舗数調整後、()は調整前

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・西田・佐藤まで
 TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>